

Asia Medical Massage  
Instructors Network

2011年3月AMINモンゴル出張  
報告書

期間：平成 23 年 3 月 7 日～3 月 11 日

## 2010年度モンゴル出張概括

2011年3月7日（月）～11日（金）の日程で、モンゴル出張を行いました。今回の出張目的は、①モンゴル盲人協会附属マッサージトレーニングセンターのオープニングセレモニーに出席すること、②特別講義の開催、③モンゴル盲人協会と今後の活動について打合せ、の3点でありました。

AMINからは、形井教授、事務局楠山の他、BMINのメンバーであり、2008年から共にAMINのモンゴル支援に関わっていただいた岡山県立盲学校の竹内昌彦氏の3名が参加し、また、竹内氏が20年間の講演活動によって集めた資金を投じたモンゴル盲人協会附属マッサージトレーニングセンターが正式に開講するというので、竹内氏が岡山で共に活動している『ワンダーシップ』のメンバーも岡山から駆け付け、御一緒致しました。

これまで、数年にかけてモンゴル盲人協会と目指しておりました視覚障害者に対するマッサージ教育のレベルアップという目標が、一步前進致した事を大変うれしく思っております。これは、モンゴル盲人協会の努力はもちろんのこと、AMINの活動に対し資金援助をして下さっている日本財団、校舎改装および設備に対し投資して下さいました竹内先生、ひいては竹内先生を通じ寄付等のご厚意を示して下さいました多くの方々によって実現されたことであり、心より感謝申し上げます。今回は1年間のカリキュラムへのステップアップですが、モンゴル盲人協会の目指す3年間の教育を実現させるべく、AMINとしては今後も引き続きカリキュラムや使用する教科書、教員の教育等、可能な範囲でサポートしていく所存であります。

2011年3月 筑波技術大学 AMIN 推進委員会

## ○3月9日（水）開校式出席 10：30～

午前10時30分の予定時刻より少し遅れて、マッサージトレーニングセンター内にて、オープニングセレモニーが行われた。式次第、主な招待者は下記の通り。

司会は、モンゴル盲人協会事務局長（元副会長）のゲレル氏で、会長の挨拶の後、AMIN代表として形井教授がAMINや筑波技術大学について、これまでの支援の経緯等を含め挨拶を行った。次に在モンゴル日本大使館から、大川氏が代表で挨拶し、祝辞を述べた。今回の学校内装工事費用は、岡山県立盲学校の竹内氏が、障害者に対する理解促進を目的に、20年間、計1500回以上の講演活動を行う中で貯めた資金から捻出されているという背景があり、学校入口には竹内氏に対する謝意を記したプレートが飾られていた。また、式典時に、モンゴル社会福祉労働省より竹内氏に対し感謝状が贈られた。



### 〈開校式次第〉

司会) Ms. Gerel Dondovdorj (モンゴル盲人協会事務局長)

- 挨拶
  - ・ Mr. Bayasgalan Maidar (モンゴル盲人協会会長)
  - ・ 形井秀一 (筑波技術大学教授・AMIN推進委員会副委員長)
  - ・ 大川陽一 (在モンゴル日本大使館, Second Secretary)
  - ・ Ms. Sh. Munkhtseren (社会福祉労働省, a head of department of public and management)
  - ・ 竹内昌彦 (岡山県立盲学校教諭)
- テープカット
- 乾杯～視覚障害者音楽バンド演奏～
- 校内案内

### 〈招待客〉

1. 社会福祉労働省  
(Mongolian Ministry of Social Welfare and Labor)
2. 県労働・ソーシャルケアサービス課課長  
(Chairperson of Department of Labor and Social Care Services of the State)
3. モンゴル保健省障害問題専門員

(Specialist of Disabilities Issues of Mongolian Ministry of Health)

4. モンゴル文部科学省職業教育局からの代表

(Representation of Department of Vocational Education of Mongolian Ministry of Education, Culture, and Science)

5. 在モンゴル日本大使館からの代表

〈参加者〉

1. モンゴル盲人協会
2. AMIN からの代表
3. 盲人マッサージ師
4. トレーニングセンター学生

〈盲人協会およびトレーニングセンター写真〉



エントランス



体育館



録音室



オープニングセレモニー①



竹内氏への感謝状



盲人バンド演奏



AMIN に対する感謝楯



マッサージ実技授業風景

## ○3月9日（水）15：00～今後の活動と協力関係についての話し合い

場所）モンゴル盲人協会

参加）Bayasgalan 氏、Gerel 氏、Ganzorig 氏  
形井、竹内夫妻、楠山

### 1. 盲人協会会長 Bayasgalan 氏より、現状報告

#### 1) 現在の学校運営

- 11月15日～マッサージトレーニングコースを開始～5月まで半年間のコースとする。

#### 2) 今後の学校運営に関する計画

- モンゴルの新学期は9月から始まるため、9月から1年カリキュラムで行う。カリキュラムおよびテキストは日本語からモンゴル語にほとんど訳しており、6月中には点字や音声版を作成する予定。予算は社会福祉労働省から賄われる予定。

- 教員については、9月までにガンゾリグ氏が帰国し、伝統医療大学からの教員とその助手、現在の教員2名合わせ5名体制で行うことが出来る予定。
- 建物の外装については、温かくなったら実施したいと考えている。予算は4万ドル必要だが、政府から1万2千ドルは負担してもらえることが決定した。あと2万8千ドル必要。
- 運営費については、モンゴル政府および台湾政府からの援助で賄う予定。

### 3) モンゴル盲人協会について

- ベストマッサージは現在8店舗で、技術のあるマッサージ師は50万~60万 Tug（公務員並み）の給料を得ることが出来ている。
- FM ラジオはモンゴル国内21県中10県で放送されており、モンゴル国内で2番目の規模のラジオ局となっている。
- 会長任期2013年5月まで→それまでに①建物の権利を盲人協会に譲渡②国の予算に学校の運営費を組み込ませる、の2点を達成したい。

## 2. AMIN から

### 1) 今後の体制について

- 日本財団からの資金援助は3月いっぱい終了となり、その後の活動資金については目途がたっていない。今後は連絡を取り合うことは引き続き継続しながら、可能な範囲で協力していきたい。

### 2) 竹内氏より

- 長年の夢であった海外での学校建設が叶ってうれしい。外壁工事に関する2万8千ドルについて、なんとか協力出来るよう努力するので、計画を進め、詳しい見積もり等が出たらまた教えてほしい。

○3月10日（木）ワークショップ 10:00~16:30

場所) 盲人マッサージトレーニングセンター

この日は、半年間のマッサージ訓練を終了したマッサージ師のべ約25名に対し、講義を行った。

午前には、岡山県立盲学校の竹内氏から、今回学校に対し出資することになった詳しい経緯と、今後マッサージ師として施術するにあたり持つべき知識として、マッサージの効果、安全性等についての講義を2時間程度行った。

午後は形井教授から、あん摩マッサージ指圧を含めた東洋医学の歴史や、経絡、経穴とは何かという講義が行われた後、実技としてモンゴル盲人協会会長をモデルとして治療のデモンストレーションを実施した。



以上